

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.225 (令和6年2月)

寒暖の差はあるものの、日中は暖かく心地良い日もみられる今日この頃、リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしですか？朝の空気は相変わらず冷たくて、なかなか布団から出られない状態ですが、昼間は日の光に照らされて外出するにはもってこいの気温になっています。しかし、夜になると極端に冷え込むので、長時間外出される方は、日中暖かくても上着を持って行くことをおすすめします。寒暖差で風邪をひかないように体温調整を行っていきましょう。

今月号は、「土器川流域学識者会議」についてお知らせいたします。

○土器川流域学識者会議～報告・意見交換編～

2月28日（水）に「第6回土器川流域学識者会議」を行いました。今回の会議では土器川で実施してきた取組みによる河川の変化や、現在の取組状況を報告し、学識経験のある方々からご意見やアドバイスをいただきました。

午前に行われた会議では、学識者の方々から「まんのう大橋橋脚部分の深掘れは地層が柔らかいことで起こっているため、埋め戻すだけでまた同じ状態になってしまう。地層の性質を考慮した対策をしたほうが良いのではないか」などのご意見をいただきました。



学識者会議の様子



学識者による意見交換の様子



現在の取組状況を報告する様子



今後とも、
学識者の方々と
協力して、
土器川をよりよく
するための方法を
探していくよ。

○土器川流域学識者会議～現地視察編～

午後からは現地へ赴き、現在の土器川の状況を視察していただきました。まんのう大橋下流で施工した置石の再配置箇所（長尾箇所）では、「カメラを設置して経過を観察したほうが良いのではないか」などの意見をいただきました。



現地視察(常包地点)の様子



現地視察(飯野箇所)の様子

○長尾箇所置石再配置の詳細

長尾箇所では洗堀が進み、河床低下が進行しています。その対策として、洪水流を減勢させることにより、土砂堆積が進むことを期待して、巨石を配置しました。

過去に巨石のちどりに設置を行いましたが、中小洪水によって巨石が移動し、置石による流水の減勢効果が低減したため、置石の再配置を令和5年度に実施しました。



過去の置石配置

流水の減勢
効果低下

置石再配置



置石再配置後

<袋詰め玉石の効果>

袋詰め玉石は洪水による巨石の侵食に伴う移動を抑制する効果があります。

河床低下は、橋の損傷や護岸の崩壊の原因の1つ。「過ぎたるは猶及ばざるが如し」だね。



袋詰め玉石

再配置した巨石(拡大)

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

